



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 19 年 2 月 9 日

上場会社名 若築建設株式会社

(コード番号 :1888 東証第 1 部)

(URL <http://www.wakachiku.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 彦坂 義助

問合せ先責任者 役職名 経理部長 氏名 衣非 勉 TEL:(03)3492 0273

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 引当金の計上基準等について一部簡便な方法を採用しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 会計処理の変更及び影響額等につきましては添付資料 5 頁に記載しております。
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 (内容) 連結 (新規)- 社 (除外)1社 持分法 (新規)- 社 (除外)- 社

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	42,752		1,300		894		10,723	
18 年 3 月期第 3 四半期	-		-		-		-	
(参考)18 年 3 月期	96,863		2,029		3,344		2,326	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	86.93		-	
18 年 3 月期第 3 四半期	-		-	
(参考)18 年 3 月期	19.82		-	

(注)当連結会計期間より四半期財務・業績の概況(連結)を開示しておりますので、前年同四半期につきましては記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループは建設市場の状況を反映して、工事の完成が下半期に、特に第 4 四半期に集中する季節的変動があり、通期の業績予想に対し第 3 四半期の売上高の割合が低くなる傾向があります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	124,720		31,575		25.2	254.62	
18 年 3 月期第 3 四半期	-		-		-	-	
(参考)18 年 3 月期	123,659		43,874		35.5	355.71	

(注)当連結会計期間より四半期財務・業績の概況(連結)を開示しておりますので、前年同四半期につきましては記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期末の総資産は 124,720 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,060 百万円増加いたしました。また、純資産は 31,575 百万円となり、自己資本比率は 25.2%と前連結会計年度末より 10.3 ポイント減少いたしました。

(3) 平成 19 年 3 月期の連結業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	87,000	800	10,700

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 86 円 73 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

連結業績予想につきましては、平成 18 年 11 月 16 日の中間決算発表時に公表いたしました予想数値と変更はありません。

上記に記載した連結業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後さまざまな要因によって変動する場合があります。

○添付資料

四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期個別受注の概況

〔添付資料〕

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金預金	6,096	-	-	-	8,092
受取手形・完成工事未収入 金等	19,689	-	-	-	24,576
販売用不動産	14,780	-	-	-	16,833
未成工事支出金等	27,313	-	-	-	16,237
その他	10,121	-	-	-	8,963
貸倒引当金	177	-	-	-	206
流動資産合計	77,823	-	-	-	74,496
固定資産					
有形固定資産					
土地	15,047	-	-	-	13,264
その他有形固定資産	22,659	-	-	-	23,068
減価償却累計額	15,064	-	-	-	15,728
無形固定資産	139	-	-	-	148
投資その他の資産					
投資有価証券	19,553	-	-	-	19,052
長期貸付金	2,044	-	-	-	3,345
その他	2,888	-	-	-	6,428
貸倒引当金	421	-	-	-	441
固定資産合計	46,847	-	-	-	49,136
繰延資産	49	-	-	-	25
資産合計	124,720	-	-	-	123,659

(注) 前連結第3四半期は連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期及び増減欄の記載はしていません。

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
支払手形・工事未払金等	24,357	-	-	-	26,181
社債(1年以内償還予定)	1,152	-	-	-	852
短期借入金	27,263	-	-	-	18,740
未成工事受入金等	17,446	-	-	-	11,466
引当金	239	-	-	-	517
その他	6,159	-	-	-	6,039
流動負債合計	76,619	-	-	-	63,797
固定負債					
社債	3,012	-	-	-	1,918
長期借入金	6,039	-	-	-	8,674
再評価に係る繰延税金負債	2,735	-	-	-	1,601
退職給付引当金	2,897	-	-	-	2,858
その他引当金	1,505	-	-	-	481
その他	335	-	-	-	264
固定負債合計	16,525	-	-	-	15,798
負債合計	93,144	-	-	-	79,596
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	-	-	-	188
(資本の部)					
資本金	-	-	-	-	15,431
資本剰余金	-	-	-	-	18,050
利益剰余金	-	-	-	-	7,385
土地再評価差額金	-	-	-	-	218
その他有価証券評価差額金	-	-	-	-	3,481
自己株式	-	-	-	-	694
資本合計	-	-	-	-	43,874
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	-	-	123,659
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	15,431	-	-	-	-
資本剰余金	18,053	-	-	-	-
利益剰余金	3,830	-	-	-	-
自己株式	691	-	-	-	-
株主資本合計	28,963	-	-	-	-
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	3,251	-	-	-	-
土地再評価差額金	802	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	2,448	-	-	-	-
少数株主持分	163	-	-	-	-
純資産合計	31,575	-	-	-	-
負債、純資産合計	124,720	-	-	-	-

(注) 前連結第3四半期は連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期及び増減欄の記載はしていません。

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
売上高					
完成工事高	40,522	-	-	-	83,215
不動産事業等売上高	2,230	-	-	-	13,648
売上高計	42,752	-	-	-	96,863
売上原価					
完成工事原価	37,168	-	-	-	81,198
不動産事業等売上原価	1,727	-	-	-	9,721
売上原価計	38,895	-	-	-	90,920
売上総利益					
完成工事総利益	3,354	-	-	-	2,016
不動産事業等総利益	503	-	-	-	3,926
売上総利益計	3,857	-	-	-	5,943
販売費及び一般管理費	5,157	-	-	-	3,914
営業利益(損失)	1,300	-	-	-	2,029
営業外収益	1,043	-	-	-	2,208
営業外費用	637	-	-	-	893
経常利益(損失)	894	-	-	-	3,344
特別利益	158	-	-	-	597
特別損失	6,027	-	-	-	802
税金等調整前四半期(当期) 純利益(純損失)	6,763	-	-	-	3,140
法人税、住民税及び事業税	87	-	-	-	139
法人税等調整額	3,902	-	-	-	658
少数株主利益(損失)	30	-	-	-	16
四半期(当期)純利益(純 損失)	10,723	-	-	-	2,326

(注) 前連結第3四半期は連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期及び増減欄の記載はしていません。

最近連結会計年度からの会計処理の変更

(棚卸資産の評価基準)

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が平成20年3月31日以前に開始する連結会計年度に係る連結財務諸表から適用できることになったことに伴い、中間連結会計期間より同会計基準を適用しております。

なお、この変更により、税金等調整前四半期純損失は4,045百万円増加しております。

(支店等事業所における管理費等の会計処理)

従来、本社以外の支店等事業所で発生する販売・管理経費は、完成工事原価及び未成工事支出金に配賦しておりましたが、中間連結会計期間より施工支援経費と認められるものを除き、販売費及び一般管理費として処理することといたしました。

この変更は、近年における受注環境の変化により、支店等事業所において発生する経費の性質が変容しつつある状況を踏まえ、当期において支店等事業所における組織の見直しを行ったことを機に、発生経費の区分を明確化したことを受けて、施工支援経費以外の経費を販売費及び一般管理費として処理することで、損益区分をより適正に表示することを目的として行ったものであります。

なお、この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べ、完成工事原価は1,561百万円の減少、売上総利益は1,561百万円、販売費及び一般管理費は2,262百万円の増加となり、営業損失、経常損失は701百万円増加いたしました。また、期首時点で未成工事支出金に配賦されている経費のうち、施工支援経費以外のもの570百万円を特別損失として計上したため、税金等調整前四半期純損失は1,271百万円の増加となっております。

3. 四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受注高	
19年3月期第3四半期	45,914 百万円	11.7%
18年3月期第3四半期	51,998 百万円	1.5%

(注) 受注高は、当該四半期までの累計額
パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		平成19年3月期 第3四半期	平成18年3月期 第3四半期	比較増減	増減率	
建設 事業	土木	国内官公庁	24,743 (53.9%)	28,202 (54.2%)	3,459	12.3%
		国内民間	5,718 (12.5%)	3,765 (7.2%)	1,953	51.9%
		海外	28 (0.1%)	2,295 (4.4%)	2,267	98.8%
		計	30,490 (66.5%)	34,263 (65.8%)	3,772	11.0%
	建築	国内官公庁	1,160 (2.5%)	2,335 (4.5%)	1,174	50.3%
		国内民間	14,015 (30.5%)	14,897 (28.7%)	882	5.9%
		海外	13 (0.0%)	306 (0.6%)	293	95.8%
		計	15,189 (33.0%)	17,539 (33.8%)	2,350	13.4%
	合計	国内官公庁	25,904 (56.4%)	30,537 (58.7%)	4,633	15.2%
		国内民間	19,733 (43.0%)	18,662 (35.9%)	1,070	5.7%
		海外	41 (0.1%)	2,602 (5.0%)	2,561	98.4%
		計	45,679 (99.5%)	51,803 (99.6%)	6,123	11.8%
開発事業等		235 (0.5%)	194 (0.4%)	40	20.6%	
合計		45,914 (100.0%)	51,998 (100.0%)	6,083	11.7%	

(注) ()内のパーセント表示は、構成比率

(2) 個別受注予想

	通期	
19年3月期予想	80,000 百万円	2.0%
18年3月期実績	78,451 百万円	25.4%

(注)パーセント表示は、前年同期比増減率

[個別受注実績に関する定性的情報等]

受注につきましては、概ね予定どおり推移しております。通期予測に関しましては、現在のところ変更はありません。